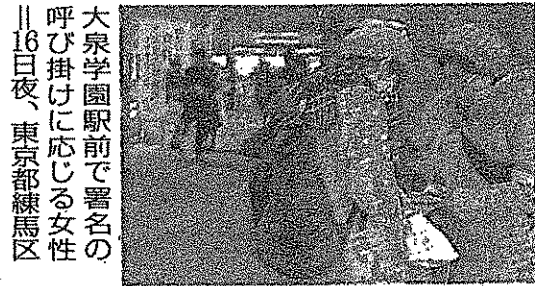


広げよう 2000万署名

東京・練馬

戦争法廃止の世論を大きく広げようと、東京都練馬区内と近隣にある鉄道や地下鉄の21の全駅前で16日夕、2000万署名が取り組まれました。「戦争法NO!ねりま集会実行委員会」が呼びかけたもので、市民団体や労働組合、政党など51団体300人が参加し、616人分の署名が寄せられました。



大泉学園駅前で署名の呼び掛けに応じる女性
16日夜、東京都練馬区

子の未来のために

21駅前いっせい行動

区は自衛隊駐屯地が二つあり、自衛隊の家族が多く住む町。この地域から海外で「殺し、殺される」仕事をする人を出さないためにも、署名に協力してください」などと訴えました。

いったん断った後、引き返してきて「考えたけど、署名します」と応じた女性など約90人分の署名が集まりました。

ほかの場所でも、子ども連れの母親が飛び入り参加したり、中高校生が積極的に署名したりと高い関心と共感を呼びました。

行動に参加した志田紘子さん(73)は「戦争法に賛成だと言っ人にも、子どもの未来を守る立場で粘り強く署名を広げたい」と話していました。

日本共産党は、松村友昭都議が都営地下鉄の新江古田駅前、党区議団も各駅頭で行動に参加しました。

↓全国の特集③面

